

令和3年1月22日

## 新型コロナウイルス感染症収束のお知らせ

<第13報>

当院において令和2年12月22日に発生した新型コロナウイルス感染症クラスターですが、最後の陽性者を確認した令和3年1月7日から2週間が経過いたしました。

1月8日以降、新たな感染者も無く昨日、入院患者および職員に対して検査を実施し陽性者がいないことを確認いたしました。

つきましては、皆様に当院のクラスター収束をご報告させていただくと共に、今後の診療体制についてお知らせいたします。

長崎市内の救急医療体制が逼迫している現状もあり、令和3年1月23日（土）より病院群輪番体制へ復帰いたします。

また、外来診療につきましては再来患者のみとし、新規の患者受け入れは暫く休止、入院診療においても50床程度での運用開始となりますので、救急搬送患者を優先し新規入院患者受け入れも暫く休止とさせていただきます。

尚、新規患者の受け入れにつきましては改めてお知らせいたします。

今後は、この度の経験をもとに感染対策を更に強化し、地域の皆様に安心して受診していただけるよう、職員一丸となって取り組む所存です。

皆様方にはご迷惑をおかけし大変申し訳ございませんが、ご理解のほど宜しくお願い致します。

社会医療法人春回会 井上病院

院長 吉嶺 裕之